英然会だより

新春特別号

平成19年1月
新春号

発行元
医）英然会
広報委員会
中津市中央町
1-8-36

新年おめでとうございます。

医療法人　英然会
理事長　里見隆彦

年年歳歳行きかう人もまた旅人です。患者さんや利用者の方々も看護や介護をする側も、行く年来る年で少しづつ顔ぶれが変わります。人は人生を旅するかぎり、生、老、病、死の四苦から逃れることはできません。生きていくこと自体いろいろ試練と苦楽の連続かも知れません。老後の孤独と不安。病気の苦痛と葛藤。死の恐怖と絶望。誰も究極に抱える問題は共通しているようです。

ならば、生、老、病、死の四苦を甘受し四楽へ転じるしか手立てはなさそうです。孤独を癒し、苦痛を和らげ、恐怖を安らぎに、少しでも転じられるお手伝いになるよう苦楽をともに共感、体感するしか、これも手立てはないのかも知れません。

私ども医療、介護事業者に与えられた役割と責務は、ホスピタリテイある温かい人の目と手による、看護と介護と医療の場を提供することにあると思います。一隅に灯を絶やさぬようチームワークをとって共に頑張りましょう。

本田　貴予　Dr.

新年明けましておめでとうございます。

皆様にとってこの一年が素晴らしいものになるよう心よりお祈り申し上げます。

今年も親切な診療はもちろんのこと、きめ細やかな心配りと笑顔を忘れずにスタッフ共々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

いきいきクラブ

1月4日から6日にかけ書初めを行いました。利用者の皆様は精神統一をしたかのように集中されて、達筆をふるってくださいました。満足いくまで書いていただき、大変喜ばれており、来年もまた行っていきたいと思っています。

グループホーム・みほ

天候に恵まれ八面山のややま神社に初詣に出かけました。
皆で「今年一年、よろしくお願いします」と参拝しました。

里見医院・病棟

栄養課特製の手作りおせち料理はきれいに盛り付けられて大変おいしかったと好評で、食べるのがもったいないと言われる患者様もいらっしゃいました。

2007年

広報委員会より

昨年、広報委員会が発足し『英然会だより』のレイアウトも新たになり、十一号から十四号まで発刊できました。そして今年初回は新年特別号として発行いたします。これからも、皆様に楽しく読んでいただけるような広報誌作りに努めて参りたいと思いますのでお願いいたします。